

ジョリーフォニックス 総合トレーニング

2019
5月

広島

5月

25 (土) & 26 (日)

英語の読み書きの基礎の指導は『フォニックス』で。その中でも『シンセティック・フォニックス』はイギリスをはじめ世界各国で21世紀から指導され始めた非英語話者にも効果の上がる新しいタイプのフォニックスです。その草分け的な教材群で非常に高い学習効果(*)を誇る『ジョリーフォニックス』を基礎の基礎から実際の指導方法まで総合的に学びましょう。

(*) Clackmannanshire Case Study

英語の読み書きの基礎『フォニックス』は

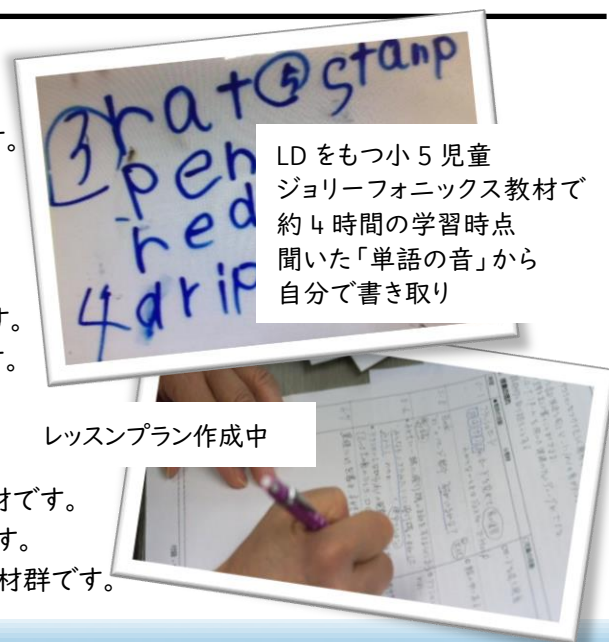
- ✓ 「英語の音」や「英単語の読み方」のことでありません。
- ✓ 英語の読み書き指導の**一番初めの段階で身に付けたい**技能です。
- ✓ 教える側がしっかりと理解できていることが大切です。

新しいフォニックス『シンセティック・フォニックス』では

- ✓ **習い始めてすぐに**読み書きを学習し始めます。
- ✓ **聞いた英語の音を書き、書かれた単語をきれいな発音で読め**ます。
- ✓ 外国語として英語を学ぶ子どもにも**高い習効果学**が確認できます。
- ✓ 教える側にネイティブの発音スキルがなくても問題ありません。

さまざまな国で使用されている教材『ジョリーフォニックス』は

- ✓ **誰でも日本語で**教え・学ぶことができる、**体系的**に構成された教材です。
- ✓ **子どもの視点**を主体とした指導法で、**多感覚**で身に付けていきます。
- ✓ **学習障害をもつ子どもを含むさまざまな子ども**に使ってほしい教材群です。



LDをもつ小5児童
ジョリーフォニックス教材で
約4時間の学習時点
聞いた「単語の音」から
自分で書き取り

レッスンプラン作成中

山下桂世子

<http://kayokoyamashita.com>

ジョリーフォニックス&ジョリーグラマートレーナー

日本で小学校の教員(通常学級と特別支援学級)、イギリスのプリスクールでの勤務経験を経て、少数民族サポート機関 EMASS へ。現在はイギリスの現地小学校で Teaching Assistant として勤務中。

一方、現地 ACE(市の成人学級)では日本語講師として活躍。

また Nottingham 大学で特別支援教育修士号を取得後、トラウマについて学ぶ一方、Jolly Phonics /Jolly Grammar トレーナーとして2013年から活動を開始。ジョリーフォニックスの指導経験はその時点で十年を超え、今もイギリス・日本・Skypeで大人にも子どもたちにも指導とサポートを精力的に行っています。

「はじめてのジョリーフォニックス - ティーチーズブック -」「はじめてのジョリーフォニックス - スチューデントブック -」監修。「ワーキングメモリと英語入門」編者。



推奨

当トレーニングは以下をはじめ、多くの方から
ご推奨いただいています!(氏名の五十音順・敬称略)

Jolly Learning Ltd. 取締役社長 Chris Jolly

株式会社アニメシオン 代表取締役 太田真樹子

新潟ディスレクシアの会 代表

特定非営利活動法人 EDGE 会長 藤堂栄子

御菓子司 中末堂 中元靖大

on Dyslexia 主催 成田あゆみ

日本経営教育研究所 代表取締役社長 八田哲夫

JUN International Preschool 主宰 臨床発達心理士 榛谷都

有限会社 ソムニウム 代表取締役 丸山敦子

道村式漢字カード 道村静江

神戸山手短期大学 准教授 村上加代子

西大和学園中学校 講師 諸木宏子

2019年5月 トレーニング詳細

2019.3.3 版



お子さんをお持ちのお父さん・お母さん、英語に苦手意識をお持ちの学生や社会人、英語を教えてみたい人、すでに英語を指導している先生、日本人相手に英語を教えてみたい英語話者の先生、日本人相手の英語教育に携わっている英語の専門家、本当の初心者からバリバリのプロまで、だれもが知っておきたい「フォニックス」「シンセティック・フォニックス」「ジョリーフォニックス」を一から学ぶ指導者向けトレーニングを開催します。

内容 Part 1, 2, 3 の三部でワンセットの指導者向けトレーニングです

- Part 1 ◆日本語と英語の『音』の認識の違い、国語と英語の教え方の共通点
 ◆英語の文字(綴り)と音の関係性を身につける『フォニックス』とは
 ◆これまでの英語の『読み書き指導』方法の変遷、それぞれの特徴や長所・短所など
 ◆21世紀の新しい指導法『シンセティック・フォニックス』とは
 ◆教材『ジョリーフォニックス』を使った基本の『42の文字(綴り)の音』の日本人向け指導方法
 どのあたりでも!
- Part 2 ◆基本の42の音の次に学ぶ『同音異綴り』と、その指導法・学習法
 ◆『ひっかけ単語』と、その教授法・学習法～すべてがひっかけになっているわけじゃない!
 ◆Decodable Books フォニックスで読める本
 Part 1 受講後に!
- Part 3 ◆できる子からできない子まで有効な『多感覚』『child-centred』『systematic』の意味を考える
 ◆実践!授業案の作成～グループ内デモレッスン～フィードバック
 ◆特別な支援が必要な子どもたちにも効果があがる指導について、事例や教具をみながら考えよう
 ◆読み書きが困難な状態を体験しよう!その体験を通じて、子どもたちへの支援について考える
 Part 1&2 受講後に!

※当トレーニングは日本語で行われます。お申込みやお渡しするハンドアウトなどもすべて日本語となりますので、ご了承ください。

※上記内容は2019年2月時点のものです。Part 1, 2, 3の内容や構成は追加、変更、入れ替えになる場合があります。

日程など 開催日程と受講費用はこちら (キャンセルポリシーなどの詳細は別途「サービス利用規約」をご参照ください)

	広島	トレーニング	(受付開始)	定価	リピーター受講価格 *2)	Part 1&2&3 セット価格 *3)
Part 1	5/25(土)	9:30-18:00	(9:15)	20,000 円	Part1,2,3 の内	一般 30,000 円
Part 2	5/26(日)	9:15-13:15	(9:00)	10,000 円	1つで 6,000 円	公立小中学校関係者 20,000 円
Part 3	5/26(日)	14:00-17:45	(13:45)	10,000 円	2つで 8,000 円	U25 (25歳以下) 10,000 円
					3つで 10,000 円	
教材:	はじめてのジョリーフォニックス -ティーチャーズブック-			3,780 円	▶ トレーニングで使用する教材です。お申し込み時にお一人さま各1冊ずつまで同時購入いただけます。お渡しは会場で!	
	はじめてのジョリーフォニックス -スチューデントブック-			1,080 円		

- *1) 初受講の方は Part 1&2&3 のセットでお申し込みください。(なにか特別な事情がある場合にはお申し込みの際にご相談ください。)
- *2) リピーター受講は2016年以降の山下桂世子のジョリーフォニックス総合トレーニング受講済みパートへの再受講分が対象です。価格は開催地ごとに算出されます。
- *3) Part 1&2&3 セット価格は Part 1&2&3 の3つを連続して受講する場合にのみ適用されます。開催地・時期を跨いでセット扱いにすることはできません。公立小中学校現役教諭(講師/ALT/JTEは対象外)、教育委員会職員(JTEは対象外)、25歳以下の方(いずれもトレーニング受講時点の在籍・年齢で判断)のセット価格はよりお得です。お申込み画面で必要項目をご記入の上お申し込みください。お申込み後受付前に確認が入ることがありますのでご協力をお願いいたします。
- *4) 当トレーニングお申し込み～受講に関する詳細は2019年5月版の「サービス利用規約」をご確認ください。お申し込み画面からご確認ください。

会場など 広島の貸し会議室で開催予定 (今回の定員は40名程度を予定しています)

TKP 広島本通駅前カンファレンスセンター カンファレンスルーム 3B

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-hiroshima-hondori-ekimae/access/>

〒730-0031 広島市中区紙屋町 2-2-12 信和広島ビル(広島電鉄1号線宇品線 本通駅 徒歩1分 / 広島高速交通アストラムライン 本通駅 西1出口 徒歩2分)

その他 主催: 山下桂世子 協力: 教材販売の Jolly Study Square www.jollyss.com

当トレーニングの詳細は山下桂世子ホームページのイベントカレンダー <https://kayokoyamashita.com/events> (右 QR コード) 内で当該イベントのページが準備でき次第公示いたします。詳細の確認やお申込みはそちらのページからご確認ください。

お問い合わせはメールでお願いします。お名前のご記載をお忘れなく。

- お申込み受付に関するお問い合わせは、サポートを委託している社外の Jimu さん (jimu@kayokoyamashita.com) まで。
- 当トレーニングのチラシ、サービス利用規約、トレーニング概要、または今後のトレーニングやワークショップなど、運営に関するお問い合わせは主催の山下桂世子 (info@kayokoyamashita.com) まで。



kayokoyamashita.com のドメインからメールを受け取ることでできるようメールアドレスを設定ください。詳しくは「メールが来ない! <https://kayokoyamashita.com/settings>」を参照。